

[資 料]

資料 1. 調査団員名簿

(1) 現地調査 I

	名前	担当	所属先
a	佐久間 潤	総括管理	JICA 国際協力専門員 人間開発部課題アドバイザー(当時)
b	菅原 美奈子	計画管理	JICA 人間開発部 基礎教育グループ基礎教育第二課
c	野村 一郎	業務主任/施設計画	株式会社 福永設計
d	西村 邦雄	教育計画	株式会社 福永設計
e	奥井 正雄	建築設計	株式会社 福永設計
f	朝吹 正行	施工計画 /調達事情/積算	株式会社 福永設計
g	水城 大雄	建築設計 2 (自社補強)	株式会社 福永設計

(2) 現地調査 II

	名前	担当	所属先
a	中村 俊之	総括管理	JICA 南アフリカ事務所 所長
b	菅原 美奈子	計画管理	JICA 人間開発部 基礎教育グループ基礎教育第二課
c	内田 修治	調達管理	JICS 建築技術アドバイザー
d	野村 一郎	業務主任/施設計画	株式会社 福永設計
e	西村 邦雄	教育計画	株式会社 福永設計
f	奥井 正雄	建築設計	株式会社 福永設計
g	朝吹 正行	施工計画 /調達事情/積算	株式会社 福永設計
h	廣岡 弘高	調達事情/積算 2 /建築設 計 2 (自社補強)	株式会社 福永設計

(3) 現地調査Ⅲ

	名前	担当	所属先
a	中村俊之	総括管理	JICA 南アフリカ事務所 所長
b	松山剛士	計画管理	資金協力支援部 実施監理第二課
c	野村一郎	業務主任/施設計画	株式会社 福永設計
d	廣岡弘高	施工・調達事情/積算	株式会社 福永設計
e	深田裕也	施工・調達事情/積算3 (自社補強)	株式会社 福永設計

(4) 現地調査Ⅳ

	名前	担当	所属先
a	野村一郎	業務主任/施設計画	株式会社 福永設計
b	廣岡弘高	施工・調達事情/積算	株式会社 福永設計
c	宇高達也	施工・調達事情2 (自社補強)	株式会社 福永設計

資料 2. 調査行程

(1) 現地調査 I (概略設計調査 1)

現地調査 I

日	曜日	官団員		コンサルタント					
		総括	計画管理	(a) 業務主任/ 施設計画/	(b) 教育計画	(c) 建築設計	(d) 施工計画/ 調達事情/積算	(e) 建築設計2	
		佐久間	菅原	野村	西村	奥井	朝吹	水城	
1	4月18日	日	Narita ⇨						
	4月19日	月	⇨ Johannesburg ・日本大使館/JICA打合せ Johannesburg ⇨ Mbabane		⇨ Johannesburg ・官団員に同行 Johannesburg ⇨ Mbabane		⇨ Johannesburg Johannesburg ⇨ Mbabane		
3	4月20日	火	・教育・訓練省/経済開発・計画省/公共事業省/財務省		・教育・訓練省/経済開発・計画省/公共事業省/財務省				
4	4月21日	水	・MPCU ・NGAWANE HIGH SCHOOL(MANJINI) 視察		・官団員に同行 ・MPCU ・NGAWANE HIGH SCHOOL(MANJINI) 視察 ・天然資源省測量局(SGD)		・教育・訓練省 ・NGAWANE HIGH SCHOOL(MANZINI) 視察 ・天然資源省測量局(SGD)		
5	4月22日	木	・ユニセフ/財務省/教育・訓練省 協議		・官団員に同行 (教育訓練省よりサイト調査日程表入手)		・公共事業省 (標準設計図入手)	・官団員に同行 (教育訓練省よりサイト調査日程表入手)	・公共事業省 (標準設計図入手)
6	4月23日	金	・教育・訓練省/経済開発・計画省 M/D署名		・官団員に同行 (教育・訓練省/経済開発・計画省 M/D署名) ・MPCUにて資料(組織概要、予算、入札図書一式入手) ・天然資源省測量局にてサイト周辺詳細地図入手				
7	4月24日	土	・候補サイト視察 (Mantabeni: Hhohho Region) / 近隣既存学校調査 (Siphocosini High school) ・候補サイト視察 (Maseyisini: Shiselweni Region) / 近隣既存学校調査 (Everyrn Baring High school)						
8	4月25日	日	Mbabane ⇨ Johannesburg		・団内打合せ・資料整理				
9	4月26日	月	・日本大使館/JICA報告 Johannesburg ⇨		・団内打合せ・資料整理(現地祝日)				
10	4月27日	火	⇨ 成田		・REO (Manzini) 訪問 ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査				
11	4月28日	水			・REO (Lubombo) 訪問 ・候補サイト調査				
12	4月29日	木			・REO (Shiselweni) 訪問 ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査				
13	4月30日	金			・REO (Hhohho) 訪問 ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査				
14	5月1日	土			・ 団内協議、資料整理				
15	5月2日	日			・ 団内協議、資料整理				
16	5月3日	月	・教育、訓練省(協議)		・REO訪問 (Manzini) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・教育、訓練省(協議)		
17	5月4日	火	・MPCU (コンサルタント3社と面会) ・MPCU の実績調査 (3校視察 Elangemo S.S./Sultane P.S./Dlalsile P.S.)		・REO訪問 (Manzini) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・MPCU (コンサルタント3社と面会) ・MPCU の実績調査 (3校視察 Elangemo S.S./Sultane P.S./Dlalsile P.S.)		
18	5月5日	水	・水道局 ・教育、訓練省(協議)		・REO訪問 (Lubombo) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・公共事業省 ・水道局 ・教育、訓練省(協議)		
19	5月6日	木	・コンサルタント調査		・REO訪問 (Lubombo) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・コンサルタント調査	Mbabane ⇨ Johannesburg	
20	5月7日	金	・Regional Consultant Engineerと面談		・REO訪問 (Shiselweni) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・Regional Consultant Engineerと面談	Johannesburg ⇨ Hongkong ⇨ 成田	
21	5月8日	土	・建設業者と面談		・REO訪問 (Hhohho) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・建設業者と面談		
22	5月9日	日			・ 団内協議、資料整理				
23	5月10日	月	・教育・訓練省(協議)		・REO訪問 (Shiselweni) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・教育・訓練省(協議)		
24	5月11日	火	・公共事業省 ・天然資源省測量局(SGD) ・Nelspruit(南ア)調達事情調査		・REO訪問 (Hhohho) ・候補サイト調査 ・近隣既存学校調査		・公共事業省 ・天然資源省測量局(SGD) ・Nelspruit(南ア)調達事情調査		
25	5月12日	水	・教育・訓練省(協議) ・ナショナルカリキュラムセンター(NCC)		・天然資源省測量局(SGD)		・教育・訓練省(協議) ・ナショナルカリキュラムセンター(NCC)		
26	5月13日	木	・候補サイト視察		・Wrap-up Meeting準備		・候補サイト視察		
27	5月14日	金			・ラップアップミーティング(教育・訓練省)全員 ・天然資源省測量局(西村)				
28	5月15日	土			→ Johannesburg → Singapore				
29	5月16日	日			→ Singapore → 成田				
期間			10日	10日	29日	29日	29日	29日	20日

(2) 現地調査Ⅱ (概略設計調査2)

現地調査Ⅱ

日	曜日	JICA 団員			コンサルタント					
		総括	計画管理	調達管理 (JICS)	(a) 業務主任/ 施設計画/ 野村	(b) 教育計画 西村	(c) 建築設計 奥井	(d) 施工計画/ 調達事情/積算 朝吹	(e) 調達事情/積算2/ 建築設計2 (自社補強) 廣岡	
		中村 (JICA SA)	音原	内田	野村	西村	奥井	朝吹	廣岡	
1	7月17日	土								
2	7月18日	日								
3	7月19日	月								
4	7月20日	火								
5	7月21日	水								
6	7月22日	木								
7	7月23日	金								
8	7月24日	土								
9	7月25日	日								
10	7月26日	月								
11	7月27日	火								
12	7月28日	水								
13	7月29日	木								
14	7月30日	金								
15	7月31日	土								
16	8月1日	日								
17	8月2日	月								
18	8月3日	火								
19	8月4日	水								
20	8月5日	木								
21	8月6日	金								
22	8月7日	土								
23	8月8日	日								
24	8月9日	月								
25	8月10日	火								
26	8月11日	水								
27	8月12日	木								
28	8月13日	金								
29	8月14日	土								
30	8月15日	日								
31	8月16日	月								
32	8月17日	火								
33	8月18日	水								
34	8月19日	木								
35	8月20日	金								
36	8月21日	土								
期間			6日	10日	10日	36日	36日	25日	36日	15日

(3) 現地調査Ⅲ (概要説明) (入札参考図書説明)

			官団員		コンサルタント				
			総括	計画管理	(a) 業務主任 ／施設計画	(d) 施工・ 調達事情 ／積算	(e) 施工・ 調達事情 ／積算3		
通日	日	曜日	中村	松山	野村	廣岡	深田		
1	12月6日	月			【移動】成田発→シンガポール→				
2	12月7日	火			【移動】→南ア→スワジ				
3	12月8日	水			教育・訓練省、 MPCU協議	施工関連調査/再委託準備			
4	12月9日	木			教育・訓練省、 経済開発・計画省 協議	REO サイト状況確認 再委託準備			
5	12月10日	金			REO サイト状況確認				
6	12月11日	土			【移動】南ア発→スワジ着 AM 団内打合せ PM 教育省、計画省協議(DF/R説明) ミニッツ修正	官団員に同行	入札図書再委託		
7	12月12日	日			ミニッツ修正/ サイト状況確認	関連調査/ サイト状況確認	入札図書再委託		
8	12月13日	月			【移動】南ア発→スワジ着 団内打合せ	団内打合せ 資料整理			
9	12月14日	火			教育・訓練省、 経済開発・計画省協議(ミニッツ確認) PM ミニッツ署名 【移動】スワジ発→南ア着	教育・訓練省、 (ミニッツ確認) ミニッツ署名	官団員に同行	入札図書 再委託	施工関連調査
10	12月15日	水			11:00以降 南ア事務所、大使館報告	【移動】スワジ発→南ア着 南ア事務所、大使館報告 【移動】南ア発	関連調査	入札図書再委託	
11	12月16日	木				【移動】成田着	【移動】スワジ発→南ア		
							→シンガポール→成田着		

(4) 現地調査Ⅳ (入札参考図書説明)

現地調査Ⅳ							
			コンサルタント				
			(a) 業務主任/ 施設計画/ ／	(d) 施工・ 調達事情 ／積算	(f) 自社補強 (施工管理予定)		
日	曜日		野村	廣岡	宇高		
1	4月2日	土			【移動】成田発→シンガポール→		
2	4月3日	日			【移動】→南ア→スワジ		
3	4月4日	月			・団内打合わせ(準備)		
4	4月5日	火			・入札図書作成参考資料説明 ・補足資料収集		
5	4月6日	水					
6	4月7日	木			・補足資料収集 【移動】マンジニ→南ア		
7	4月8日	金					
8	4月9日	土			南ア→シンガポール		
9	4月10日	日			→シンガポール→成田着		
期間				9日	9日	9日	

資料 3. 関係者リスト

関係省庁		
所属	役職	氏名
Ministry of Education and Training (MOET) 教育・訓練省	Principal Secretary 次官	Mr. Patrick Muir
	Director of Education 教育局長	Mr. Israeh Simelane
	Principal Education Planner 教育計画局長	Mr. Vusie Dlamini
	Planning Officer 計画局職員	Ms. Nonhlanhla Shongwe
		Mr. Mfanfikile Mabuza
	Senior Inspector; Mathematics 上級検査員(数学)	Ms. Fikile Mdluli
	Senior Inspector; ICT 上級検査員(ICT)	Mr. Mggihelo Tsele
	Senior Inspector; Science 上級検査員(科学)	Ms. Celumsa Dlamini
	Senior Inspector; Agriculture 上級検査員(農業)	Mr. Samuel D. Maggula
Senior Inspector; Home Economics 上級検査員(家庭科)	Ms. Christabel Mkhonta	
Ministry of Public Works and Transport (MPWT) 公共事業・運輸省	Principal Building Engineer 建築技術局長	Mr. Vusi Masilene
	Contracts Engineer 契約技師	Mr. Bunnie Mhlanga
		Mr. Mhlanga Bunnie
	Quantity Surveyor 積算士	Mr. Mpendulo Mvubu
	Electrical Engineer 電気技師	Mr. Dlamini Johanne
	Senior Quantity Surveyor 上級積算士	Mr. Sukati Mongi
	Architect 建築家	Mr. Nhlengethwa Sabelo
	Structural Engineer 構造技師	Mr. Psimelane Patrick
	Maintenance Engineer 管理技師	Mr. Manji Lukhcle
Ministry of Finance 財務省	Acting Principal Secretary 次官代理	Mr. Victor Nxumalo
	Principal Finance Officer 財政局長	Ms. Nokuthula Dlamini
	Director Budget 予算部長	Mr. Bheki Bhembe
	Head of department, customs and excise 税局長	Ms. Gugu Mahlinza
	Assistant Commissioner Taxes (legal) 税副長官	Ms. Nomiebo Marrengane
Ministry of Economic Planning and Development (MOEPD) 経済開発・計画省	Principal Secretary 次官	Mr. Siceco Dlamini
	Chief Economist/Acting Principal Secretary 主任経済学者／次官代理	Ms. Lonknlnleko Sibandze

Ministry of Economic Planning and Development (MOEPD) 経済開発・計画省	Economist 経済学者	Ms. Ntombifuthi Nkambule
		Mr. Donald Ndwandwe
Micro-project Programme Coordination Unit (MPCU) 小規模プロジェクト調整部	Coordinator コーディネーター	Mr. Titus Mbingo
	Deputy Coordinator コーディネーター代理	Ms. Simeloene Khetsiwe
	Field Supervisor 現場主任	Mr. Dumisa Ndzimandze
	Technical Project officer 技術部門	Mr. Jabulani Dlamini
	Officer 役員	Mr. Patrick Megula Ms. Sibusiso Mbingo
Surveyor General's Department (SGD)/Ministry of Natural Resources 天然資源省 測量総局	Surveyor General 測量総局長	Mr. Albert B.N. Mhlanga
	Surveyor 測量技術士	Mr. Patrick Mkhonta
		Mr. Ksem・S・Dlamini
Department of Water Affairs/Ministry of Natural Resources 水道局	Senior Water Engineer 上級水道技師	Ms. Sindy N. Mthimkhulu
	Design Engineer 技術士	Mr. Caiphus Siphon Dlamini
	Senior Design Technician 上級技師	Mr. Cyril Bongani Kanya
EU/SET Programme Support to Education and Training	SET Coordinator/Imprest Administrator SETコーディネーター/国庫管理人	Mr. Mboni. C. Dlamini
	Education Advisor 教育アドバイザー	Mr. Claus D. Neumann
【他ドナー機関】		
UNICEF ユニセフ	Deputy Representative 副代表	Ms. Munel Maheo
	Educational Specialist 教育専門家	Ms. Cristina Brugiolo
UNESCO	Secretary general 事務総長	Ms. Hazel Zungu
【関連教育機関】		
National Curriculum Center (NCC) ナショナル・カリキュラム・センター	Acting Director 部長代理	Mr. Enock M. Mkhwanazi
Teaching Service Commission (TSC) 教員人事委員会	Executive Director 専務取締役	Mr. Mduzuzi Elliot Nkambule
Regional Education Office (REO), Lubombo 地方教育事務所 (マンジニ県)	Acting Regional Education Officer 地方教育事務所長 代理	Ms. Regina Shongwe
Regional Education Office (REO), Lubombo 地方教育事務所 (ルボンボ県)	Acting Regional Education Officer 地方教育事務所長 代理	Ms. Wellington, S, Mnuli
	Advisory Board Member 顧問	Mr. Rev Peter Mr. Elliot, M, Shongwe

		Mr. Elizabeth, M, Dlamini
		Mr. Reggiel Nxumalo
Regional Education Office (REO), Shiselweni 地方教育事務所 (シセルウェニ県)	Acting Regional Education Officer 地方教育事務所長代理	Ms. Thabile, S, Nxumalo
	Inspector of Schools 学校調査官	Mr. Mfanyana, S, Fakudle
Regional Education Office (REO), Hhohho 地方教育事務所 (ホホ県)	Acting Regional Education Officer 地方教育事務所長 代理	Ms. Brigid Lucia Dlamini
	Secretary of the board 役員秘書	Ms. Cathline Phekile Khumalo
	Advisory Board Member 顧問	Ms. Hope, B, Dlamini
		Mr. Aaron, K, Ginzza
		Mr. Samson, M, Shongne
	Accountant 会計士	Ms. Trolwa Dlamini
	Inspector of Schools 学校調査官	Mr. Saxton, S, Dlamini
Advisory Board Member 顧問	Mr. Aaron, N, Dlalmxd	
【視察学校】		
EKUKHANYENI High School	Principal 校長	Mr. Sabelo W. Dlamini
MHLUME High School	Principal 校長	Mr. Simon Maluza
MKHONDVO Secondary School	Principal 校長	Mr. Dumisa Mdlovu
NKWENE High School	Principal 校長	Mr. Benedict Ntuli
NKONYANI High School	Principal 校長	Ms. Ntdubi Dlamini
MAGUGA High School	Principal 校長	Mr. Zwelethu Depruk Dlamini
MAVULA Central High School	Principal 校長	Mr. Bernard Dlamini
【業者】		
Swaziland Electricity Company (SEC) スワジランド電力会社	Managing Manager 運営部長	Mr. James Mabundza
Regional Consulting Engineers コンサルタント会社	Managing Director 代表取締役	Mr. Justice Ncongwane

資料 4-1. 討議議事録 I (M/D)

(1) 現地調査 I (概略設計調査)

**MINUTES OF DISCUSSIONS
ON
PREPARATORY SURVEY
ON
THE PROJECT
FOR
CONSTRUCTION OF SECONDARY SCHOOLS
IN
THE KINGDOM OF SWAZILAND**


In response to the request from the Government of the Kingdom of Swaziland (hereinafter referred to as "Swaziland"), the Government of Japan decided to conduct a Preparatory Survey on the Project for Construction of Secondary Schools in the Kingdom of Swaziland (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Swaziland the Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Jun SAKUMA, Senior Advisor, JICA and is scheduled to stay in the country from April 18, 2010 to May 14, 2010.

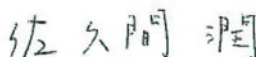
The Team had a series of discussions with the Swaziland officials concerned and conducted field surveys.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Mbabane, Swaziland
April 23, 2010



Mr. Patrick Muir
Principal Secretary,
Ministry of Education and Training,
Kingdom of Swaziland



Mr. Jun SAKUMA
Leader,
Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Mr. Sicelo Dlamini
Principal Secretary,
Ministry of Economic Planning and Development
Kingdom of Swaziland

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The main objective of the Project is to improve teaching and learning environment in secondary schools through construction of new secondary schools, particularly in rural areas in Swaziland. Through the achievement of this objective, it is expected that the Project contributes to the expansion of access to secondary education, which is described as one of the main priority objectives in education policy documents, namely National Education Policy (1999) and Education Sector Development Plan (2008).

2. Purpose of the Preparatory Survey

The Swaziland side understood that the purposes of this preparatory survey were to explain the Japan's Grant Aid Scheme to concerned organizations in Swaziland and to formulate the Project to satisfy the conditions of the Japan's Grant Aid, which were explained by the Team with the Inception Report. The Swaziland side further understood that the implementation of the project would be finally determined by the Government of Japan based on the result of this survey.

3. Responsible and Implementing Organization

The responsible organization of the Project is the Ministry of Education and Training (hereinafter referred to as "MOET") and the implementing organization is the Micro-project Programme Implementation Unit (hereinafter referred to as "MPIU"), under the Ministry of Economic Planning and Development (hereinafter referred to as "MEPD"). The organizational chart of each organization is shown in ANNEX 1 and ANNEX 2 respectively. The focal point of MOET to implement the Project is Principal Secretary.

4. Project Sites

Both sides agreed that the final candidate sites of the Project would be selected from the list of sixteen (16) proposed sites shown below (for the location of those sites, see ANNEX 3) based on the overall result of the survey and within the budget limitation of the Government of Japan. The list of candidate sites should be finalized and agreed in the next preparatory survey.

The list of proposed sites

Region/District	Area
Manzini Region	
School 1	Magojela
School 2	Nhlambeni
School 3	Mliba
School 4	Mandulo
Lubombo Region	
School 1	Sinceni

School 2	Mabhensane
School 3	Mabondvweni
School 4	Nyetane
Shiselweni Region	
School 1	Hlengela
School 2	Nzameya
School 3	Maseyisini
School 4	Kaliba
Hhohho Region	
School 1	Enkalangeni
School 2	Hhelehhele
School 3	Mantabeni/Siphocosini
School 4	Mangwaneni

Both sides agreed that the final candidate sites should satisfy the following conditions:

- There should be justifiable need for enrollment in secondary schools. (The need should be verified by enrollment data in surrounding primary schools, nearby secondary schools and population data in the catchments area.)
- The sites should be secured by the responsible organization. (The landownership or right to use the land should be verified by presenting valid documents.)
- There is no duplication with other kinds of support (from government, development partners, NGOs, etc.) for school construction at the sites.
- There is no critical obstacles for construction and supervision works (geographical conditions, access of construction vehicles/machines, and spaces).
- Water supply should be secured to the sites where the construction of boarding facilities is planned.

Both sides further agreed that the final candidate sites would be prioritized based on the following criteria:

- Demand of enrollment in the surrounding communities is high.
- Number of secondary schools around the site is not enough or the number of permanent structures as secondary schools is insufficient.
- Need for secondary education in the surrounding communities is high.

5. Project Components

Swaziland requested that the Project components should include, where necessary, following items:

- Classrooms (the number of classrooms will be estimated based on the technical assessment by the Team)

Handwritten signatures and initials, including a large 'M' and 'JL'.

- Science Laboratory
- Home Economics Laboratory (where it is applicable)
- ICT Laboratory (where it is applicable)
- Agricultural Laboratory (where it is applicable)
- Library (where it is applicable)
- Staff houses
- Multi-purpose room
- Dining hall, kitchen
- Administration block
- Dormitory (one boarding school per region) (where it is applicable)
- water and sanitation facilities
- toilets
- furniture

The appropriateness and feasibility of the request would be further assessed by JICA from the technical and financial point of view. The components to be supported by the Project will be selected based on the result of this survey and within the budget limitation of the Government of Japan.

Both sides further agreed that the Project components should be selected and prioritized based on the following conditions:

- These should be the basic and minimum educational facilities for secondary schools.
- If these are not educational facilities, such as staff houses, dormitories, halls, dining, and kitchens, the necessity of construction should be justified based on the educational policy, the purpose, and frequency of utilization, etc.
- These should be standard facilities in government secondary schools and utilized effectively.
- These should be easily and effectively maintained and operated by the government and the schools.

6. Japan's Grant Aid Scheme

- 6-1. The Swaziland side understood the Japan's Grant Aid for Community Empowerment as described in ANNEX 4, ANNEX 5, ANNEX 6, and ANNEX 7, which was explained by the Team.
- 6-2. The Swaziland side assured to take the necessary measures, as described in ANNEX 8, for the smooth implementation of the Project. This is in terms of securing land, clearing level and reclaiming the site where necessary, constructing gates and fences in and around the site, constructing parking lot and roads outside the site, and providing electricity and water supply to the site, etc.

7. Framework of Project Implementation and Scope of Works

- 7-1. Japan's Grant Aid is extended in accordance with the "Exchange of Notes" by the two governments concerned and with the "Grant Agreement" between JICA and the

Ms
Ro

Government of Swaziland, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of Grant Aid, etc., are confirmed.

7-2. After concluding the Exchange of Notes and Grant Agreement, the Swaziland side shall make the Agent Agreement with the Procurement Agent (hereinafter referred to as "the Agent"). In accordance with "Procurement Guidelines for Grand Aid for Community Empowerment (Type I -C)" of JICA (ANNEX 5 of the Inception Report), the Agent shall conduct the following works on behalf of the Government of Swaziland:

- (1) Administration of the Grant;
- (2) Preparation for and evaluation of tender;
- (3) Signing contracts with suppliers and service providers;
- (4) Procurement of necessary goods;
- (5) Payment to suppliers and service providers;
- (6) Assisting to organize committee meetings; and
- (7) Management of the progress of the project.

7-3. To implement the project smoothly, both sides confirmed to facilitate a consultative committee chaired by the head of the representatives of the Government of Swaziland. The members of the committee shall be as follows:

- (1) Representative(s) of MOET
- (2) Representative(s) of MEPD
- (3) Representative(s) of MPIU
- (4) Representative(s) of JICA South Africa Office

The Agent will appoint its representative to participate in the meetings of the committee as an advisor. Representatives of organizations other than the Agent, may be invited, whenever necessary, to participate in the meetings to provide advisory services. The major function of the committee is to discuss any matters that may arise from or in connection with the Grant Agreement for the Project. The terms of reference of the committee are: to confirm the implementation schedule of the Project, to discuss the modifications to the Project, to exchange views on allocations of the Grant and its accrued interest, to identify problems which may delay the utilization of the Grant and its accrued interest, and to explore solutions to such problems.

8. Schedule of the Survey

Some members of the Team (i.e. Consultant Team) will continue the survey until May 13, 2010 in Swaziland. If the result of field survey discovers no administrative and technical difficulties in implementing the Project by adopting the Japan's Grant Aid for Community Empowerment, JICA will send another preparatory survey team in July, 2010.



9. Other Relevant Issues

9-1. Tax exemption

In principle, Swaziland side agreed to exempt internal tax and custom duties, which may be imposed in Swaziland with respect to the implementation of the Project. In order to facilitate the internal procedures within the Government of Swaziland in related to the tax exemption, Japanese side agreed to provide MOET with a list of items and services to be purchased for the Project in the next preparatory survey.

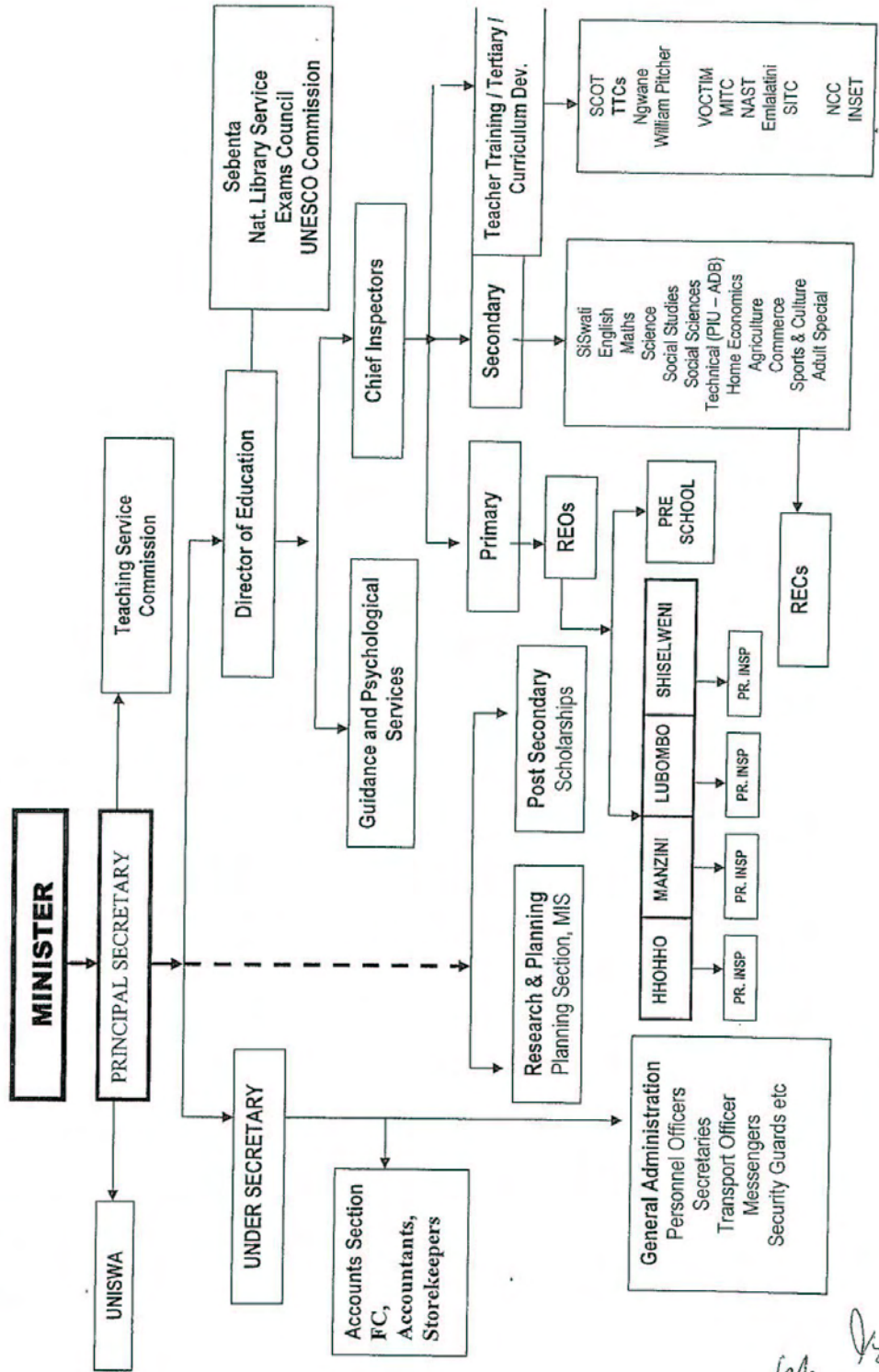
END

- ANNEX 1:** Organizational Chart of MOET
- ANNEX 2:** Organizational Chart of MEPD and MPIU
- ANNEX 3:** Candidate Sites for the Project
- ANNEX 4:** Grant Aid for Community Empowerment of the Government of Japan
- ANNEX 5:** Flow Chart of Japan's Grant Aid Procedures for Community Empowerment
- ANNEX 6:** Flow of Funds for implementation under the Japan's Grant Aid for Community Empowerment
- ANNEX 7:** Implementation Flow of Japan's Grant Aid for Community Empowerment after E/N and G/A
- ANNEX 8:** Major Undertakings to be taken by Each Government

Handwritten initials and a mark:
M
L
OK

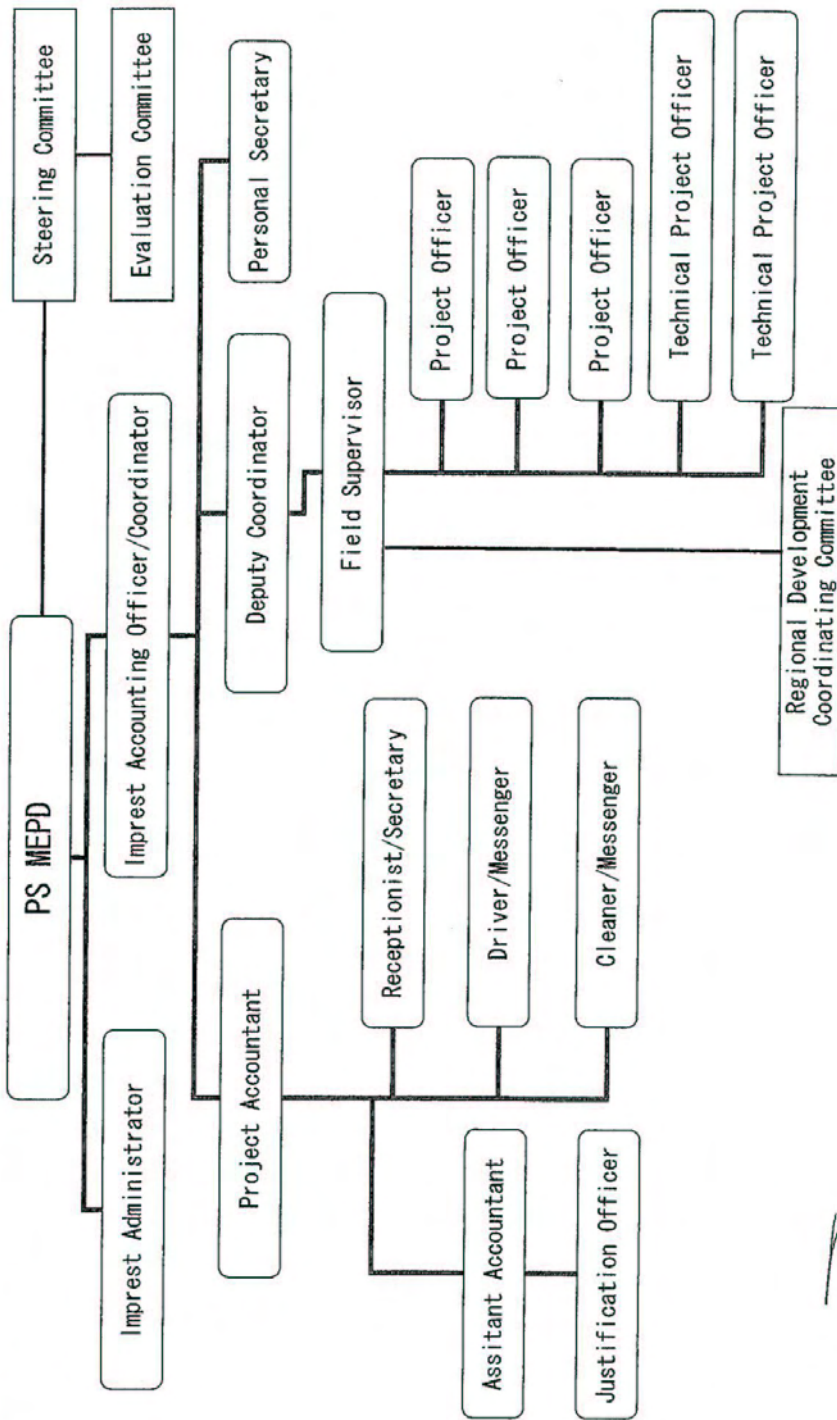
ANNEX 1

(Major Reporting Lines Only)



[Handwritten signatures and initials]

ANNEX 2: Organizational Chart of MEPD and MPIU

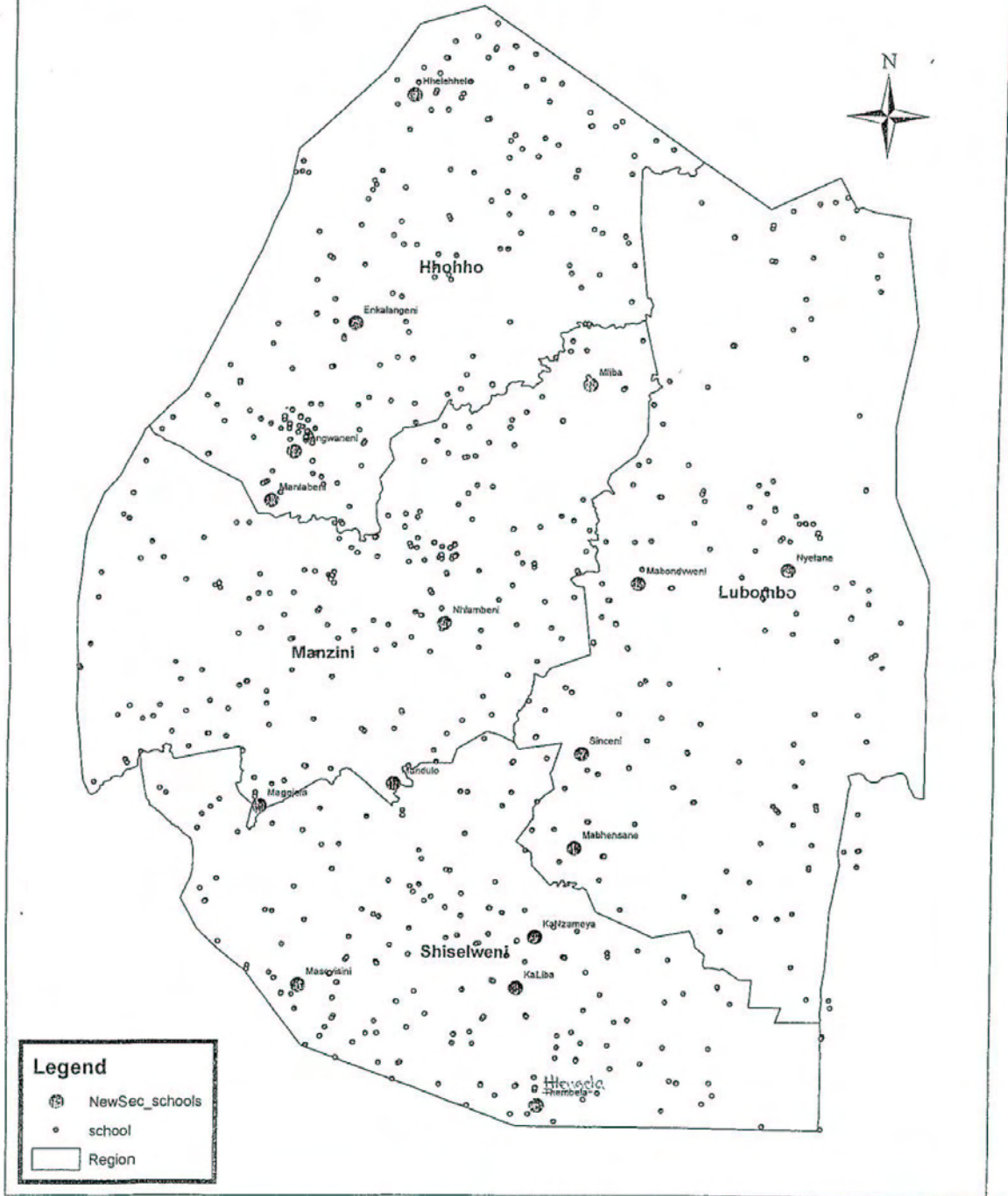


M
W

J

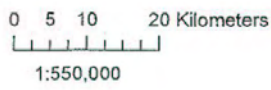
ANNEX 3:

Proposed New Secondary Schools



Legend

- NewSec_schools
- school
- ▭ Region



M. R.

MINISTRY OF EDUCATION AND TRAINING

ANNEX 4

Grant Aid for Community Empowerment
of the Government of Japan
(Provisional)

The Government of Japan (hereinafter referred to as “the GOJ”) is implementing the organizational reforms to improve the quality of ODA operations, and as a part of this realignment, the new JICA law was entered into effect on October 1, 2008. Based on the law and the decision of the Government of Japan (hereinafter referred to as “the GOJ”), JICA has become the executing agency of Grant Aid for Community Empowerment (hereinafter referred to as “GACE”).

The Grant Aid provides the government of a recipient country (hereinafter referred to as “the Recipient”) with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan.

1. Procedures for GACE

GACE is executed through the following procedures.

Application	Request made by a recipient country
Survey	Preparatory Survey conducted by JICA
Appraisal & Approval	Appraisal by the Government of Japan and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
Determination of Implementation	The Notes (hereinafter referred to as “E/N”) exchanged between the Governments of Japan and the recipient country
Grant Agreement (hereinafter referred to as “the G/A”)	Agreement concluded between JICA and a recipient country
Implementation	Implementation of the Project on the basis of the G/A

Firstly, the application or request for a GACE Project submitted by the Recipient is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for GACE.

Secondly, if the request is deemed appropriate, the Government of Japan entrusts

